作成日　2009 年 2 月 2 日
改訂日　2019 年 4 月 22 日

安全データシート

１．製品及び会社情報

製品名　ルミパルスＩ　ＨＩＶ－１ｐ２４　検体処理液
製品コード　219577
会社名　富士レビオ株式会社
住所　東京都新宿区西新宿 2-1-1
担当部署　お客様コールセンター
電話番号　0120-292-832
FAX 番号　03-5781-3764
緊急連絡電話番号　0120-292-832
推奨用途と使用上の制限　体外診断用医薬品
整理番号　101-E

２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性：	分類対象外	
健康に対する有害性：	皮膚腐食性・刺激性	区分 3
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 1A
環境に対する有害性：	水生環境有害性、短期間（急性）	区分 3
	水生環境有害性、長期間（慢性）	区分 3

ＧＨＳラベル要素

絵表示又はシンボル:

注意喚起語：　危険
危険有害性情報：　軽度の皮膚刺激
重篤な眼の損傷
長期継続的影響により水生生物に有害
注意書き：【安全対策】
保護手袋/保護衣を着用すること。
環境への放出を避けること。
【応急措置】
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当を受けること。
眼に入った場合、水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師に連絡すること。
【廃棄】
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

３．組成、成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名又は一般名：　　体外診断用医薬品

成分及び含有量

成分（危険有害物質）：　　ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテル

化学特性（化学式等）：　　$C_8H_{17}C_6H_4O-(CH_2CH_2O)n-H$　n=10

分子量：　　646.86

ＣＡＳ　Ｎｏ：　　9002-93-1

濃度又は濃度範囲：　　5.0%

官報公示整理番号（化審法）：(7) -172

４．応急措置

吸入した場合：　　空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること。

皮膚に付着した場合：汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。皮膚を多量の水で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診察/手当を受けること。

目に入った場合：　水で数分間、注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合：　口をすすぐこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。

５．火災時の措置

消火剤：　　二酸化炭素、粉末または水噴霧。
周辺の条件に適した消火剤を用いる。

火災時の特有危険有害性：利用できる更なる関連情報はない。

特有の消火方法：　危険でなければ火災区域から容器を移動させる。

消火を行う者の保護：　消火作業の際は、適切な保護具を着用し、煙等を吸い込まないように、風上から作業する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や粉じんやヒュームの吸入を避ける。関係者以外は近づけない。

環境に対する注意事項：

漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

適切な保護手袋と保護眼鏡を付けて処理する。漏えい物をペーパータオル等で拭き取って、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：　　「８．暴露防止及び保護措置」に記載の保護具を着用する。

局所排気・全体換気：充分な換気ができる場所で取扱う。

安全取扱い注意事項：取扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に、飲食

又は喫煙をしないこと。
眼、皮膚、衣類に付けないこと。

保管

適切な保管条件：　直射日光を避け、2～10℃に保存する。
保存時には凍結しないように注意する。
技術的対策：　特になし
混触禁止物質：　特になし
安全な容器包装材料：特になし

8．暴露防止及び保護措置

設備対策：取扱い場所の近くに洗眼器と手洗い設備を設置する。
含有している成分（ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテル）で以下の情報が報告されている。

管理濃度

ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテル：設定されていない。

許容濃度

ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテル
日本産業衛生学会：　設定されていない。
ACGIH：　設定されていない。

保護具

呼吸器の保護具：　防じんマスク、簡易防じんマスク
手の保護具：　適切な保護手袋を着用すること。
目の保護具：　適切な眼の保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具：適切な保護服を着用すること。
適切な衛生対策：　この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。

9．物理的及び化学的性質

	検体処理液
形状	液体
色	無色
臭い	ほとんどない
pH	ほぼ中性
融点／凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	データなし
燃焼又は爆発範囲（上限）	データなし
燃焼又は爆発範囲（下限）	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重	データなし
溶解度	データなし
オクタノール／水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし

１０． 安定性及び反応性

安定性： 通常の使用であれば安定と考えられる。
危険有害反応可能性： 情報なし
避けるべき条件： 情報なし
混触危険物質： 情報なし
危険有害な分解生成物： 情報なし

１１． 有害性情報

皮膚腐食性・刺激性：
区分 2 であるポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテルが 5.0%含まれていることから区分 3 とした。
軽度の皮膚刺激（区分 3）

眼に対する重篤な損傷性・刺激性：
区分 1 である、ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテルが 5.0%含まれていることから区分 1A とした。
重篤な眼の損傷（区分 1A）

１２． 環境影響情報

含有している成分（ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテル）から以下のような有害性に分類される。

生態毒性

水生環境有害性－短期間（急性）：魚類（ブルーギル）の 96 時間 LC_{50} = 3 mg/L (ECETOC TR91, 2003)であることから、水生急性有害性が区分 2 となるが、本試薬の含有濃度が 5.0%であるため区分 3 となり、水生生物に有害が適用されるが、慢性の危険有害性情報も記載されるため区分 3 の急性の危険有害性情報は省略される。

水生環境有害性－長期間（慢性）：ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテルの含有濃度が 5.0%であることと、急速分解性がないため区分 3 とした。
長期継続的影響により水生生物に有害（区分 3）

残留性・分解性: 情報なし
生物蓄積性: 情報なし
土壌中への移動性： 情報なし
オゾン層への有毒性 : 情報なし

１３． 廃棄上の注意

残余廃棄物 ：廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装：内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

１４． 輸送上の注意

注意事項

取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
輸送に際しては直射日光を避け、容器漏れのないことを確かめ、転倒、落下および

損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。

１５． 適用法令

労働安全衛生法： 該当なし
毒物及び劇物取締法： 該当なし
化学物質排出把握管理促進法：第 1 種指定化学物質　施行令第 1 条別表第 1 政令番号第 408 号（ポリオキシエチレン(10)オクチルフェニルエーテル)

１６．その他の情報

主な引用文献

職場のあんぜんサイト　http://anzeninfo.mhlw.go.jp/index.html
Sigma-Aldlich　　Triton X-100 SDS 5.4 版

記載内容については、現時点で入手できる資料等に基づいて作成したものですが、すべてを網羅しておりませんので、取扱いの際には十分注意してください。